

散歩もの



[散歩もの 下载链接1](#)

著者:谷口 ジロー

出版者:扶桑社

出版时间:2009-10-29

装帧:文庫

isbn:9784594060800

文具メーカー勤務のサラリーマン・上野原が、勤務中や休日に歩いた都内の風景の数々。北品川、目白、吉祥寺、井の頭公園…。ふと目にとまった出来事を淡々と描くことが、ここまで上質な人間ドラマを生み出した。「孤独のグルメ」の黄金コンビが贈る、極上のエッセイ風コミック。

作者介绍:

目录:

[散歩もの 下载链接1](#)

标签

漫画

日本

谷口ジロー

日本語

久住昌之

随笔

マンガ

【一般コミック】

评论

又有共鸣又不能好好共鸣的复杂感觉…我也喜欢散步，但只限于在旅游地装模作样，作为路盲还要时时刻刻提心吊胆每3分钟检查一下GPS，完全无法像作者那样轻松愉快啊…最后一篇讲到一个快死的老色情作家，“身上哪里都不痛，与妻子一起到附近散步，

能这样就别无所求了” ...

原来中野boardway楼上是高级住宅区，还有不少名人住过，惊了。读的时候刚好在中央线上，路过中野的时候严肃地望了一眼。我喜欢东京的理由之一是，无论哪个地方都会有惊喜。这也是我喜欢散步的理由。

テレビや雑誌で見た場所へ出かけていく散歩は散歩ではない。理想的なのは「のんきな迷子」。目的なんて持たず自分の好きなようにのんびり歩けることの喜びです。

[散歩もの 下载链接1](#)

书评

カギはかけてあったの。リヤカー 两轮拖车
うちあたり小さいから、いつも崖っぷち。(火烧眉毛)
散歩にはもってこいの道だ。(正合适) 記憶の森に迷い込んだようだ。
そんな人が描いていたのか。じゃあ、とにかく道なりに行けばいいのね ランタン
灯笼 ちょっと届け物頼まれ...

[散歩もの 下载链接1](#)